静岡新聞で学ぼう

静岡新聞

Newspaper in Education

津波避難 隣接高へ

牧之原 相良小 扉設置、児童訓練

県立相良高につながるフェンスを開けて避難する児童＝牧之原市立相良小

牧之原市立相良小は7日、近くの県立相良高と連携した津波避難訓練を初めて行った。全校児童555人が津波からの迅速な避難手順を確認した。

相良小は巨大地震による津波発生から5分以内の避難を目指し、北側校舎4階に避難することを決めている。しかし児童が校庭やプールにいた場合、隣接する相良高校舎5階の方が迅速な避難が可能と判断。相良高にも津波避難施設としての協力を求め相良小から相良高につながる避難口をこのほど設置した。

訓練では児童たちは校庭に集合した後、相良高につながる避難口を確認し、教員に誘導されながら校舎内の階段を上って避難した。

相良小の斎藤洋子校長は訓練後、「相良高は校舎の高さがあり、校庭からの距離も近いので安心できる。津波から安全に避難できる、あらゆる選択肢を児童に教えることが大切だと思う」と話した。

５月８日朝刊　中部版

① 相良小学校は巨大地震による津波が起こったら、

何分以内の避難を目指していますか。

（　　）分

② そのために避難する場所を２つ決めました。
どことどこですか。記事から書きましょう。

③ あなたの学校の避難場所はどこですか。

年　　組　　名前

（小学校高学年　総合）